

公共交通ワークショップ

「熊取町の公共交通について考えよう！」

(第1回)

2022年11月1日 19:00～

場所:熊取町役場北館3階大会議室

1.開 会

本日のスケジュール

時 間	議 事
19:00～	1.開 会
19:05～	2.地域公共交通を取り巻く現状
19:20～	3.熊取町の現状
19:35～	4.路線バス・タクシーの現状 (南海ウイングバス・大阪タクシー協会より)
20:00～	休憩
20:05～	5.意見交換 (みなさまより、熊取町内の地域公共交通の利用状況 や想うこと等についてお話いただく)
20:40～	6.まとめ・今後のスケジュールについて

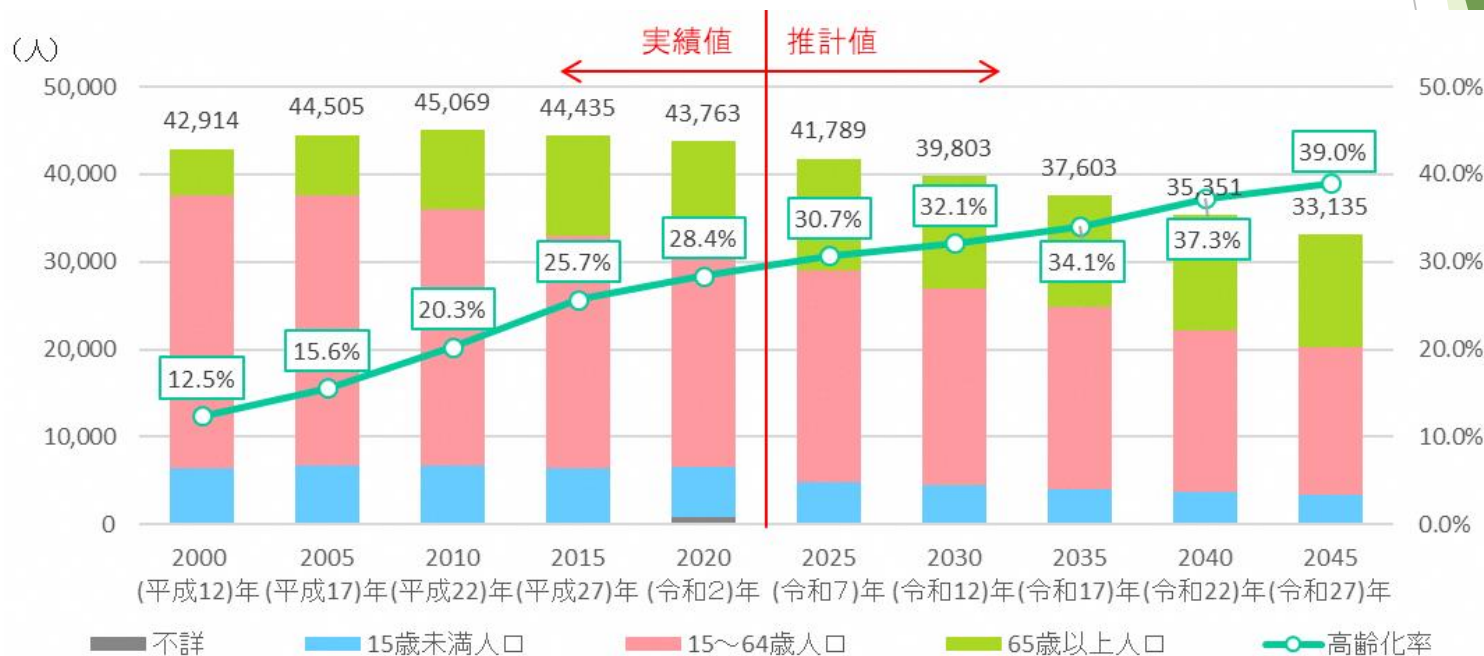
2.地域公共交通を取り巻く現状

- ▶ 日本における地域公共交通を取り巻く現状について説明
 - ・ 地域公共交通アドバイザー 山室氏

3. 熊取町の現状

3.1 人口①

- ▶ 2010（平成22）年以降、人口は減少傾向にあり、2020(令和2)年では約4.4万人となっています。今後、2045(令和27)年には3.3万人程度になる見通しとなっています。
- ▶ 高齢化率は年々上昇傾向にあり、2025（令和7）年には高齢化率が30%を越えることが想定されています。



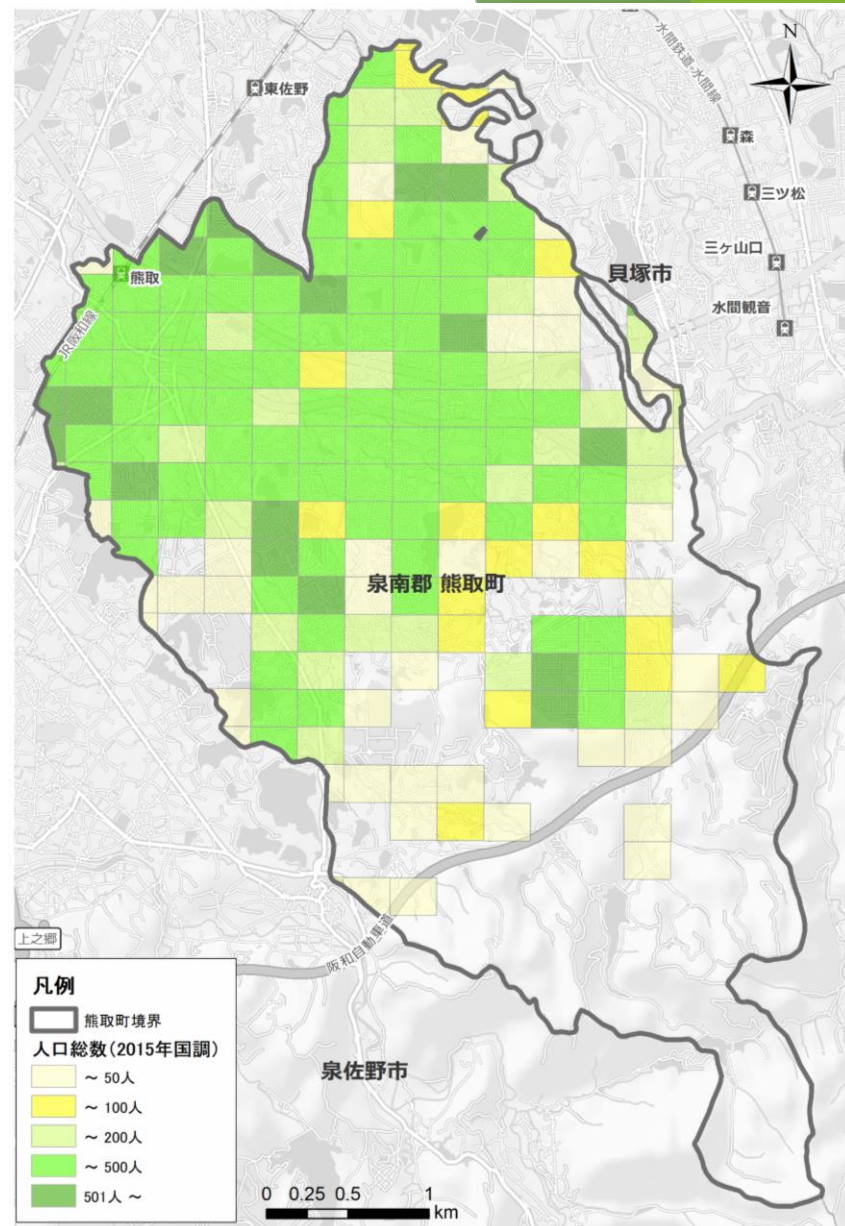
資料：国勢調査（～2020（令和2）年）国立社会保障・人口問題研究所（2025（令和7）年～

図 人口推移と将来推計

3. 熊取町の現状

3.1 人口②

- ▶ 町中央部から北部にかけて広く居住していますが、本町北西部に位置する熊取駅をはじめ、熊取団地や希望が丘等の住宅地において特に人口が集中しています。



資料：国勢調査（2020（令和2）年）

図 町民の居住状況（人口総数）

3. 熊取町の現状

3.2 鉄道

- ▶ 町北西端に本町唯一の鉄道駅であるJR熊取駅があり、駅前広場には路線バスやタクシーが乗り入れています。

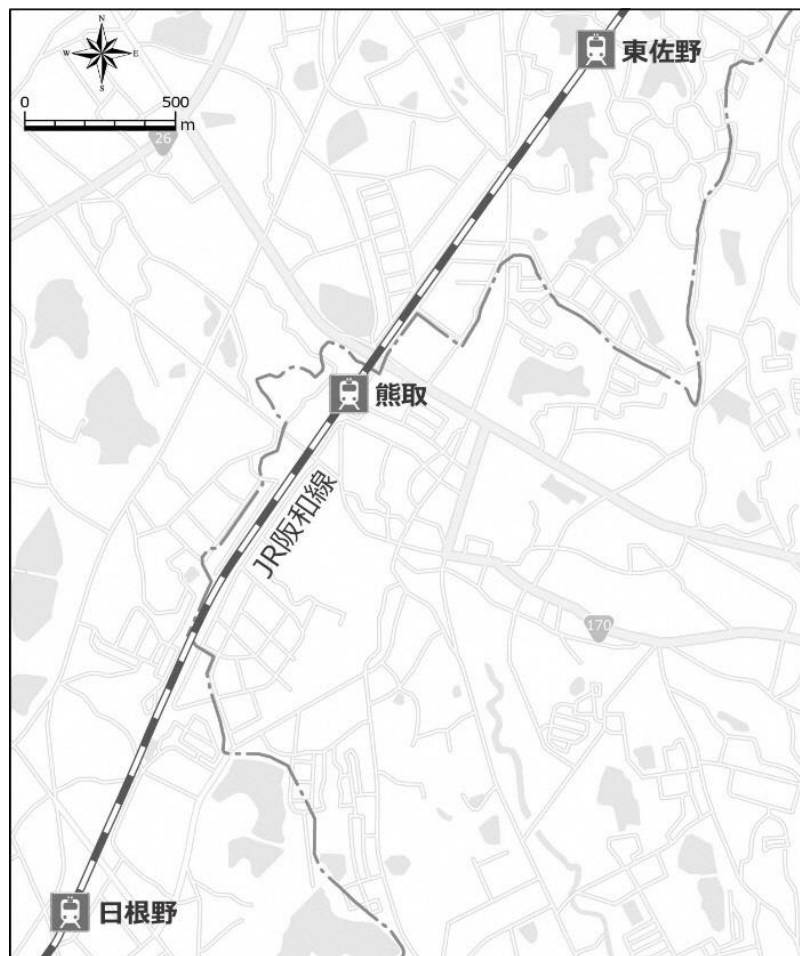


図 熊取駅周辺図



3. 熊取町の現状

3.2 鉄道（年間乗客数）

- ▶ 2019(令和元)年度まで、約400万人で推移していましたが、新型コロナウイルスの影響により利用者数が減少し、2021(令和3)年度には約310万人となっています。
- ▶ また、2020(令和2)年度以前と以後で、普通利用者、定期利用者ともに大きく減少しています。

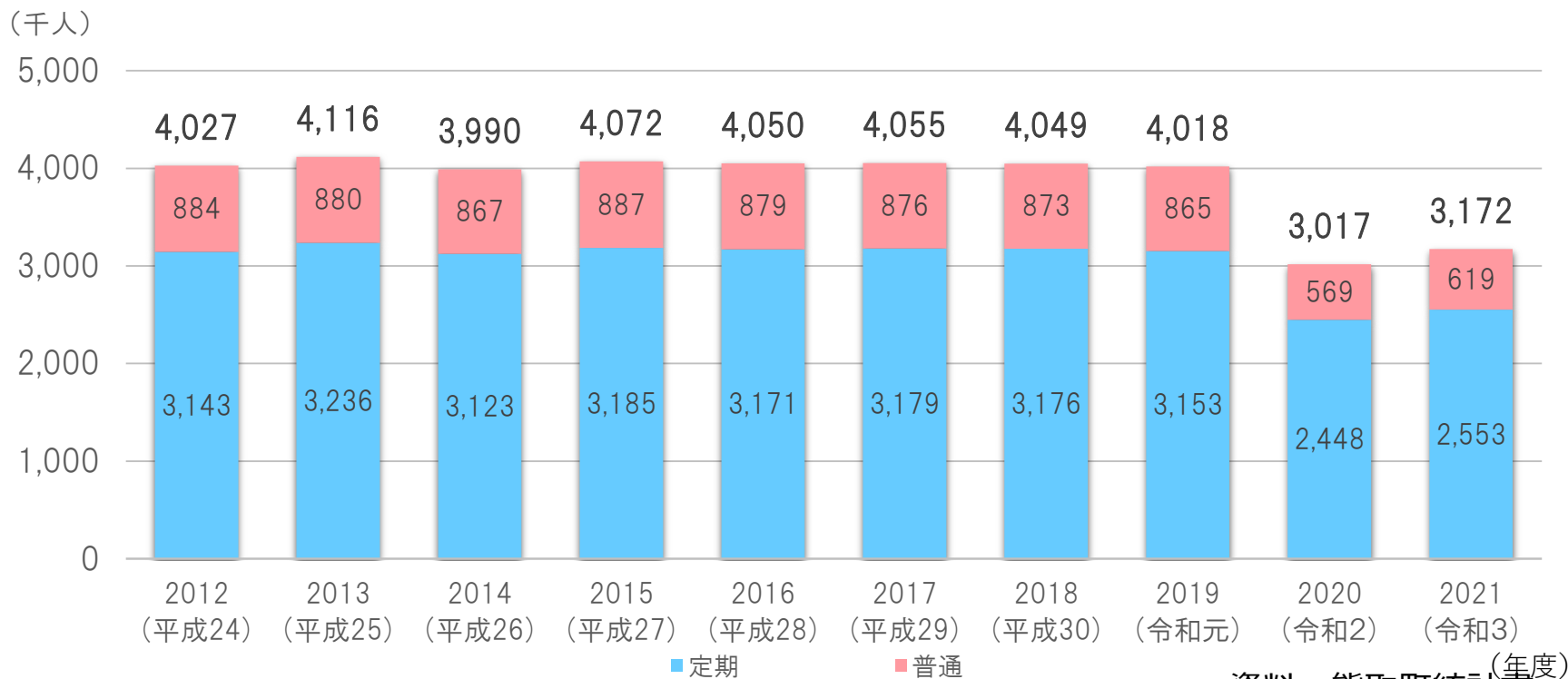


図 熊取駅の利用者数の推移

資料：熊取町統計書

(年度)

3. 熊取町の現状

3.3 バス（路線バス）

- ▶ 本町では、南海ウイングバス、和歌山バス那賀の2社が運行しています。
- ▶ 南海ウイングバスは主要3ルートで熊取駅と地域を連絡しています。
- ▶ 和歌山バス那賀は熊取駅から和歌山県紀の川市に立地している粉河駅までを接続する広域路線となっています。

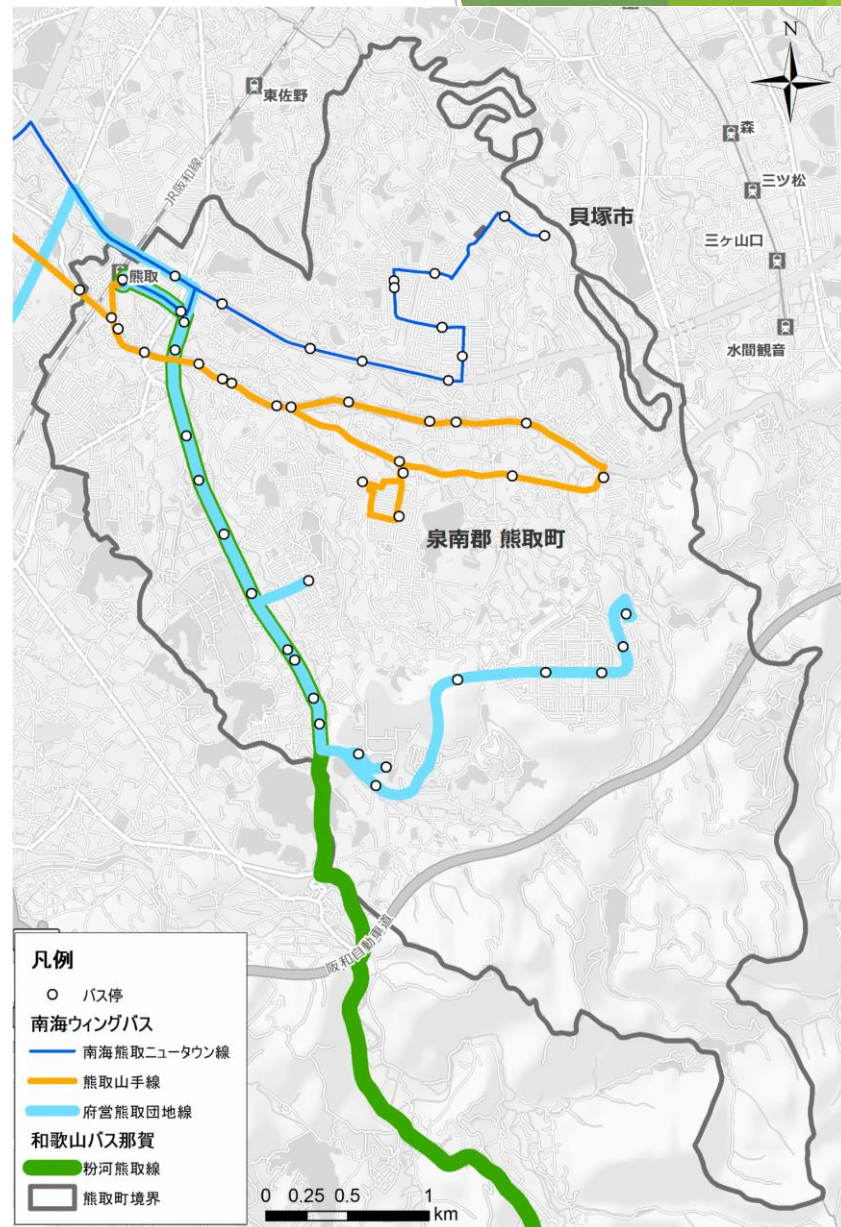


図 路線バスネットワーク

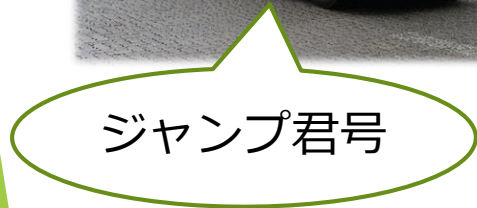
3. 熊取町の現状

3.3 バス（ひまわりバス）

- ▶ 役場を起点に、町の主要な公共施設と各地域を2台4コースで循環運行しています。
- ▶ 町民が住んでいる地域を網羅的に運行しています。



メジナちゃん号



ジャンプ君号

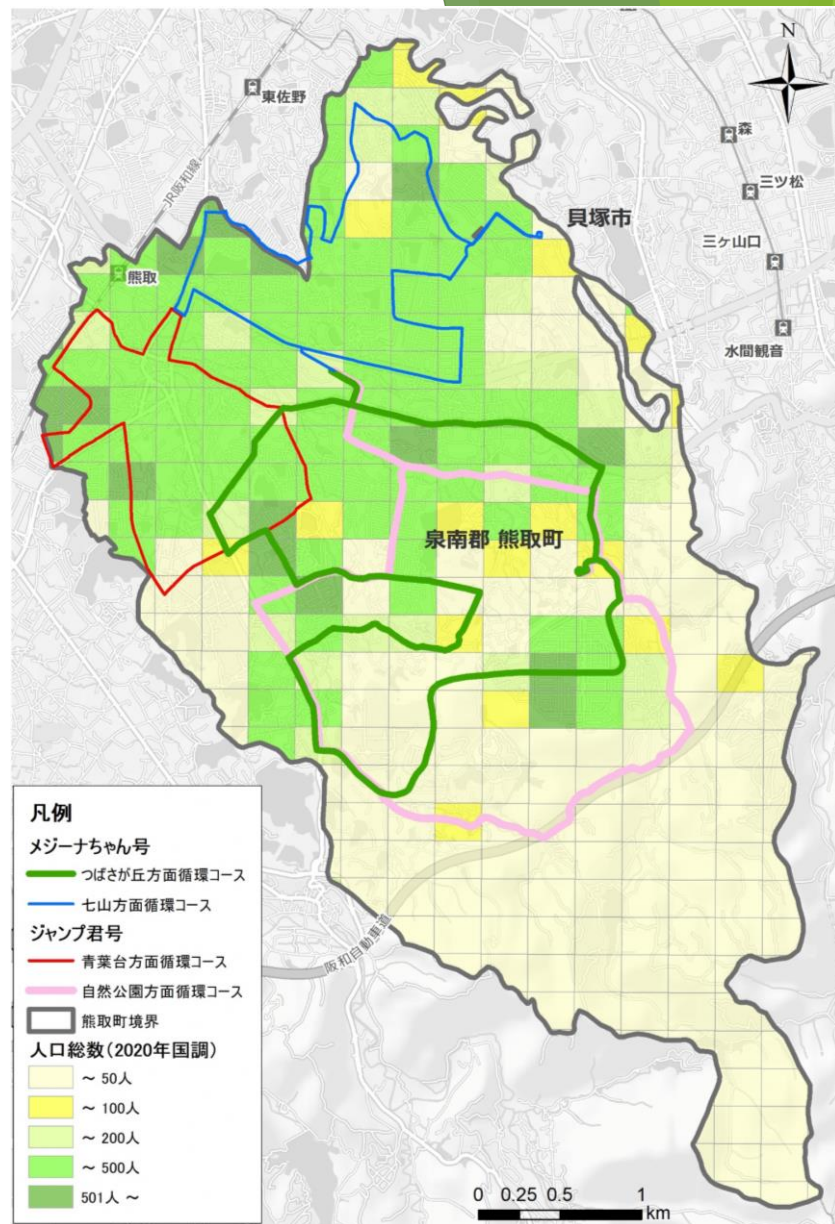


図 ひまわりバスネットワークと町民の居住状況

3. 熊取町の現状

3.4 バスの棲み分け

- ▶ 路線バスとひまわりバスが共存していけるよう、競合することなく、相互に補完し、役割分担を明確に効率的な輸送につとめています。



3. 熊取町の現状

3.5 バスの年間乗客数（路線バス）

- ▶ 以前から減少傾向にありましたが、新型コロナウイルスの影響により、2020（令和2）年度には、大きく減少しました。
- ▶ 路線別にみると、つばさが丘方面に向かう「府営熊取団地線」、関西医療大学方面に向かう「南海熊取ニュータウン線」での利用が比較的多くなっています。

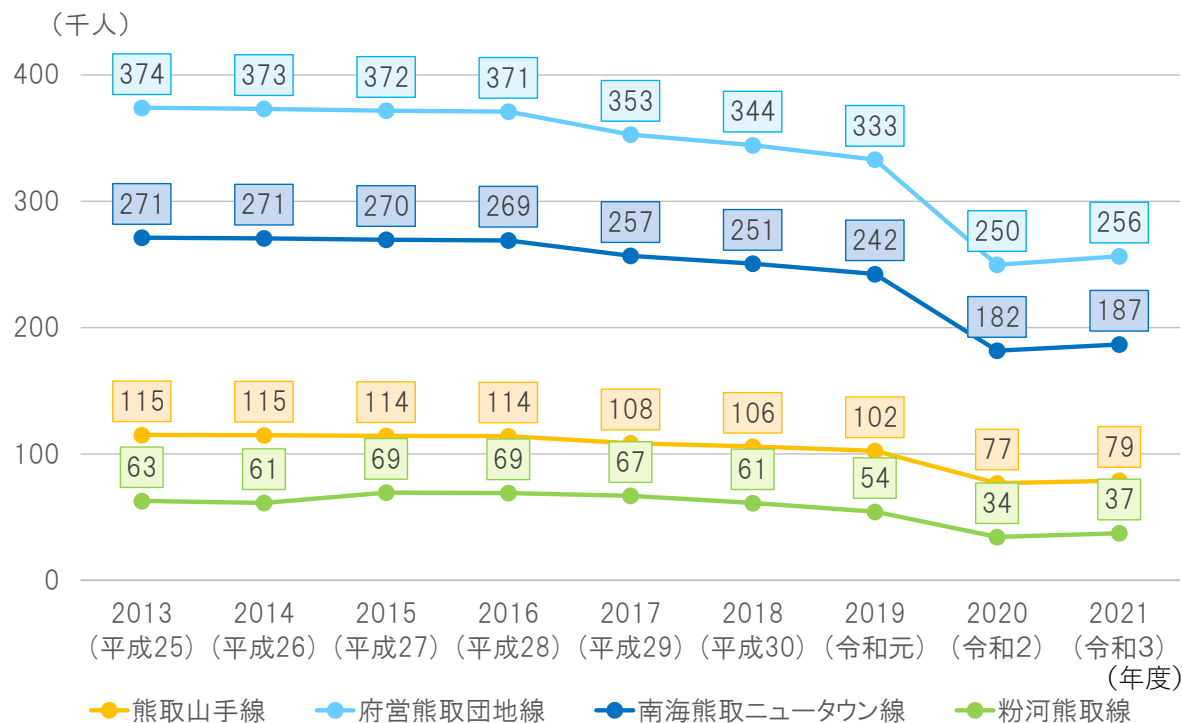


図 路線バスの利用者数の推移 資料：熊取町統計書

3. 熊取町の現状

3.5 バスの年間乗客数（ひまわりバス①）

- ▶ 近隣のコミュニティバスでは減少や横ばいの自治体が多い中、2019（令和元）年度まで、年々増加しています。※2020（令和2）年度は新型コロナウイルスの影響により、約5万人にまで減少しました。
- ▶ 2021（令和3）年度は、運賃無償化の効果もあり、約6.8万人と、過去最大の乗客数となっています。

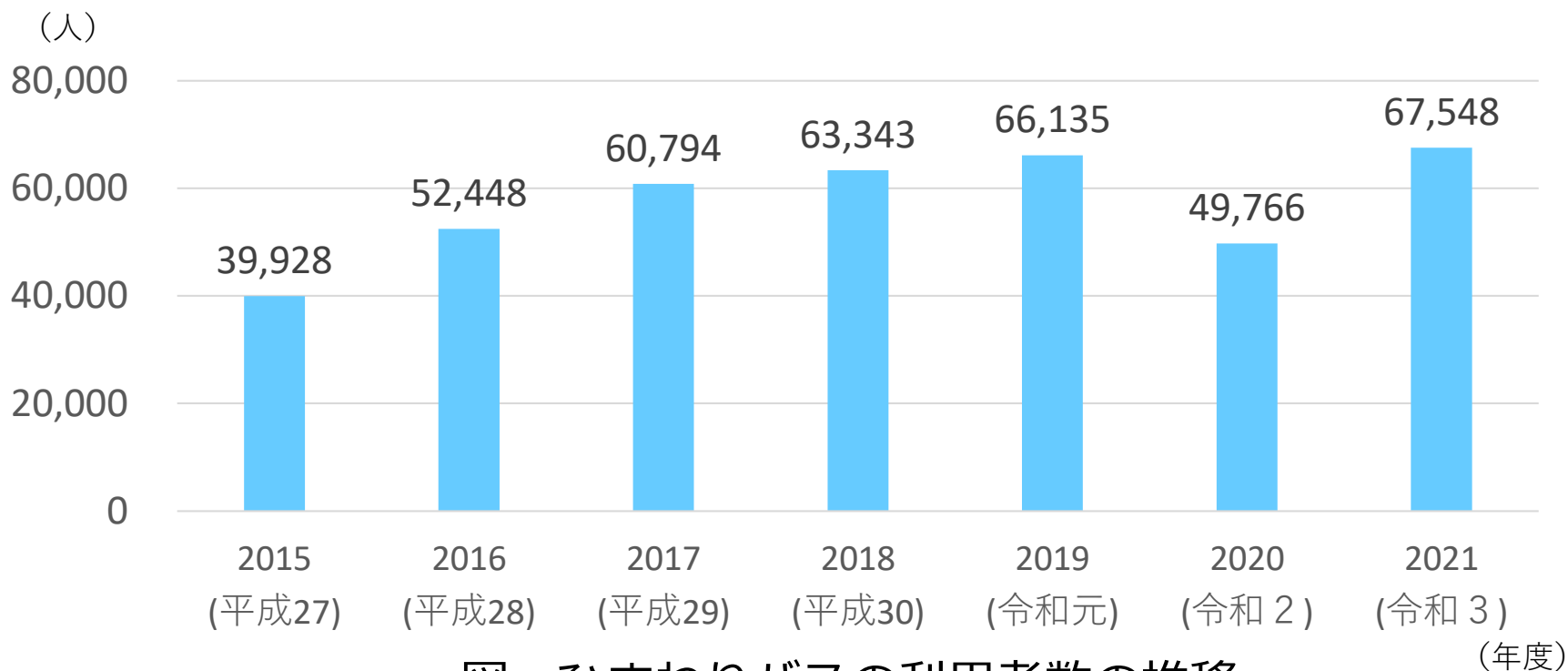
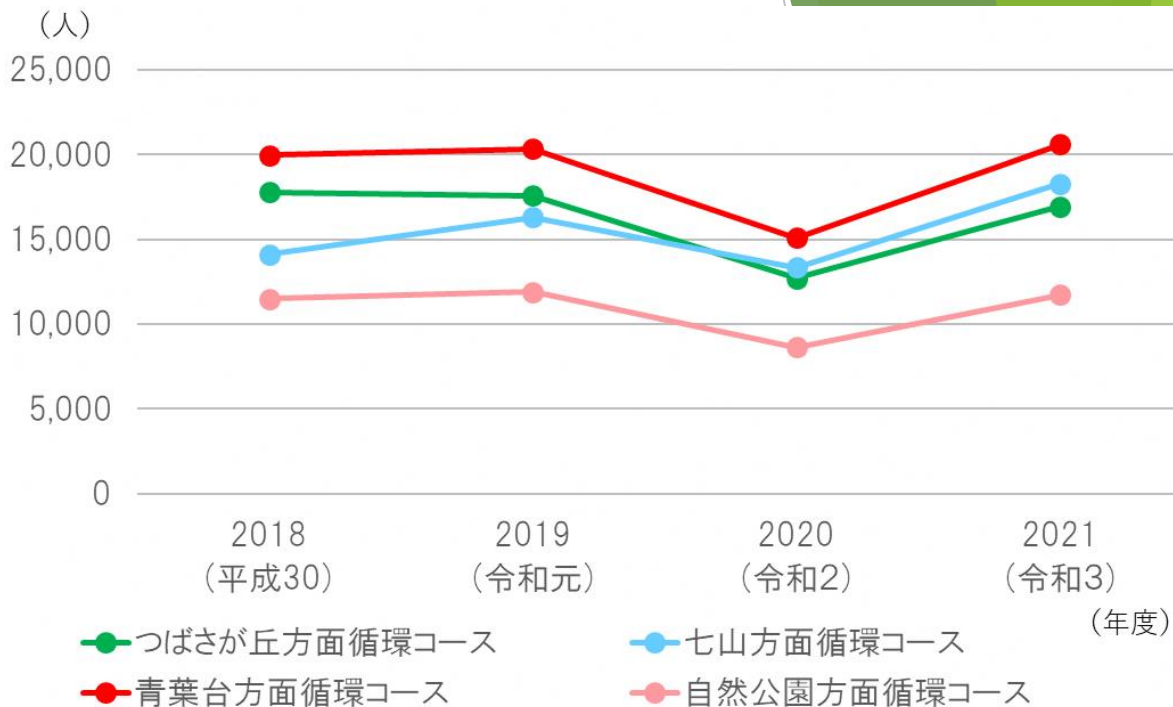


図 ひまわりバスの利用者数の推移

3. 熊取町の現状

3.5 バスの年間乗客数 (ひまわりバス②)

▶ コースごとにみると、青葉台方面循環コースの利用が最も多く、自然公園方面循環コースの利用が最も少なくなっています。



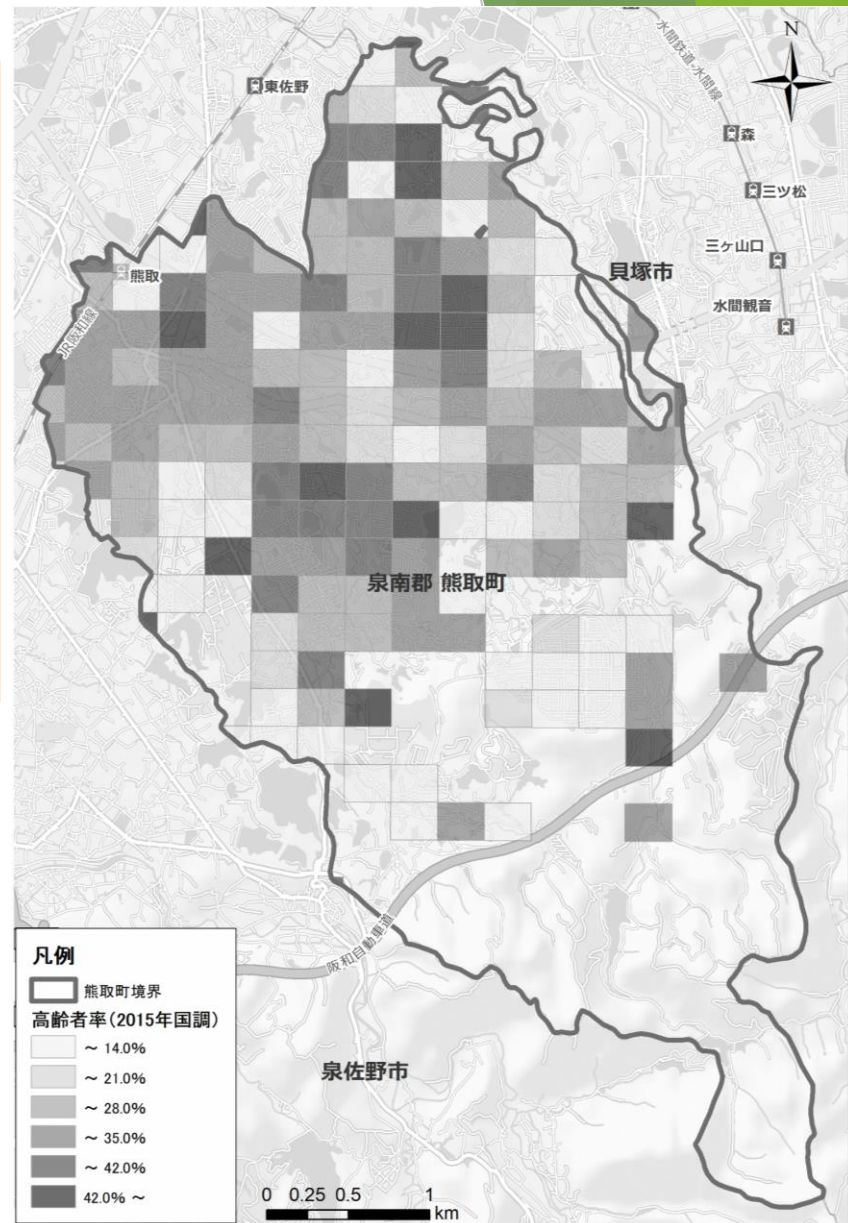
路線名	利用者数 (人/年度)			
	2018 (平成30) 年度	2019 (令和元) 年度	2020 (令和2) 年度	2021 (令和3) 年度
青葉台方面循環コース	19,968	20,349	15,086	20,590
七山方面循環コース	14,115	16,301	13,346	18,299
つばさが丘方面循環コース	17,776	17,569	12,701	16,930
自然公園方面循環コース	11,484	11,916	8,633	11,729
総数	63,343	66,135	49,766	67,548

図 コース別にみたひまわりバスの利用者数の推移

3. 熊取町の現状

3.6 顕在化する課題①

- ▶ 町中央部から北部にかけて高齢化率が高くなっており、高齢化率が42%を越えている地域もみられます。
- ▶ 高齢化の進展に伴う「ラストワンマイル問題」を含めた移動困難者の増加など、課題が顕在化してきています。



資料：国勢調査（2020（令和2）年）

図 町民の居住状況（高齢化率）

3. 熊取町の現状

3.6 顕在化する課題②

- ▶ ひまわりバスの運行には、年間約4,000万円以上の費用が投入されており、そのうち90%以上を町が負担しています。
- ▶ バス停新設やコース見直しなどの要望にお応えし、利便性向上につとめておりますが、一方で事業費は年々増加傾向にあります。

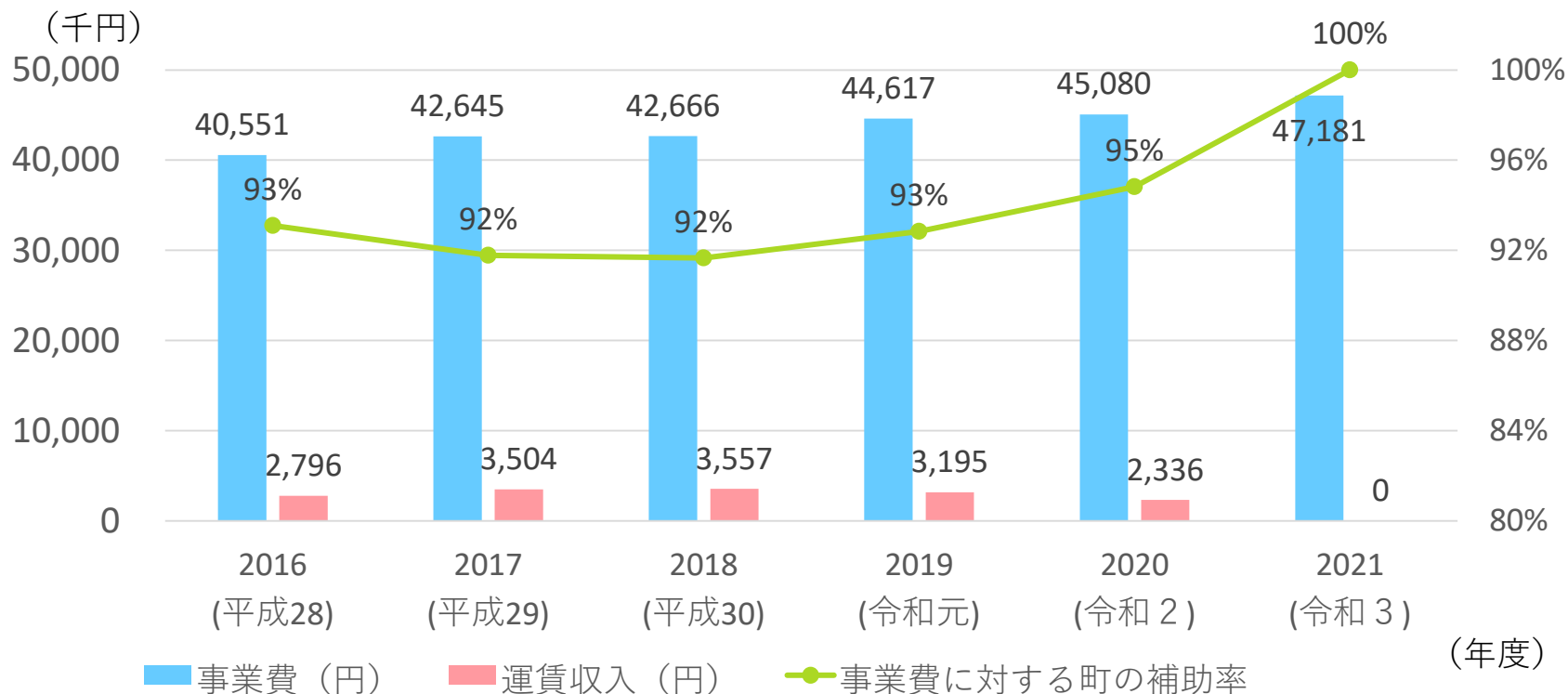


図 ひまわりバスの事業費と運賃収入の推移

※2021(令和3)年度は運賃無償化のため運賃収入は無し

3. 熊取町の現状

【熊取町公共交通会議】

- ・ 将来に向けた持続可能な公共交通網の形成やより良い公共交通の実現に向けた検討を行う
- ・ 主要交通事業者、住民代表、学識経験者、警察、運輸局等で構成

令和3年5月 設置（以後、計6回会議開催）

令和3年7～8月 公共交通に関するアンケート調査実施

令和4年11月 公共交通ワークショップ開催

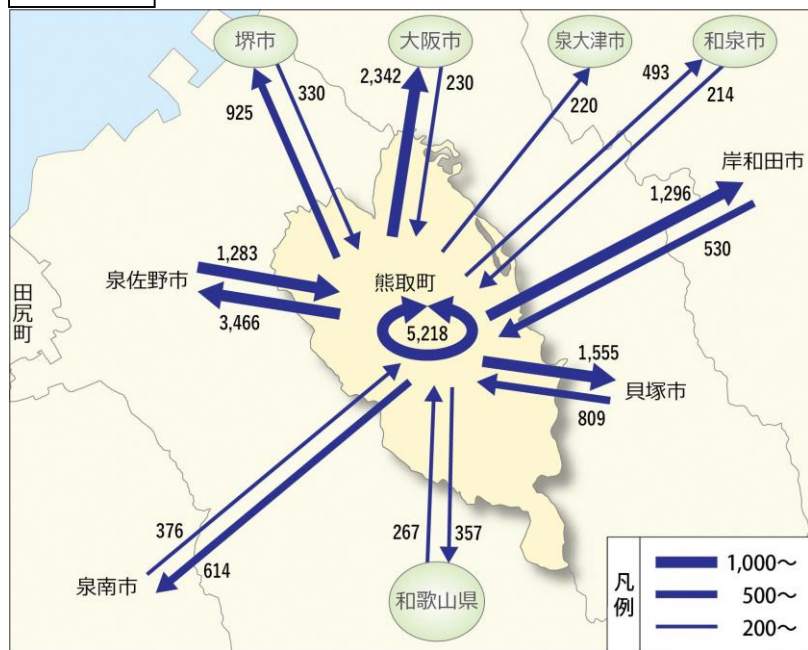
住民・利用者である皆様の
“生”の声、忌憚のないご意見
をお聴かせください。

(参考) 熊取町の現状

町内外の移動

- ▶ 通勤においては、本町内での移動が最も多くなっており、町外への移動としては、隣接市町である泉佐野市や貝塚市の他に、堺市や岸和田市、大阪市への移動が多くなっています。
- ▶ 通学においては、本町内での移動が最も多くなっており、兵庫県、和歌山県、大阪市など広域での流出入もみられます。

通勤



通学

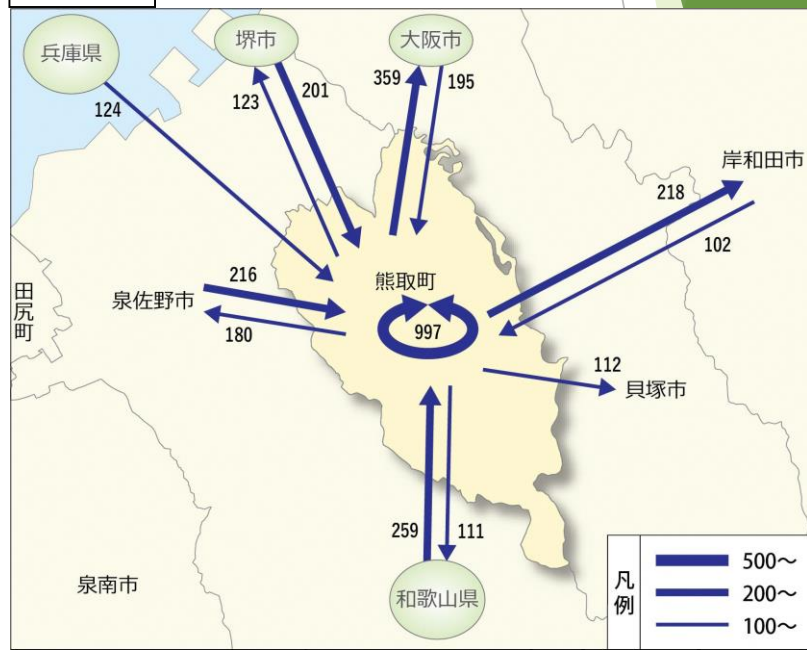


図 町内外の人の流動

資料：国勢調査（2020（令和2）年）
15歳以上対象

(参考) 熊取町の現状

免許保有者数及び免許返納者数

- ▶ 自動車の免許保有者数はここ3年で減少傾向にありますが、高齢者の免許保有者数は増加傾向にあります。
- ▶ 免許返納者数は年間約200件程度で、そのほとんどが高齢者の返納ですが、返納者数は減少しています。

表 免許保有者数及び免許返納者数

	年		
	2019 (令和元)	2020 (令和2)	2021 (令和3)
免許保有人口 (人)	30,303	30,081	30,000
うち65歳以上 (人)	7,867	7,959	8,035
うち65歳以上割合	26.0%	26.5%	26.8%
返納者数 (人)	195	167	167
うち65歳以上 (人)	186	163	163
うち65歳以上割合	95.4%	97.6%	97.6%

資料 大阪府警資料

(参考) 熊取町の現状

町の財政状況

- ▶ 歳入（収入）では、今後、生産年齢人口の減少や地価の下落等に伴い、町税の増加が見込めない状況です。
- ▶ 歳出（支出）では、義務的経費（特に扶助費）が増加しており、義務的経費が増えてくると自由に使えるお金が少なくなってしまうです。
- ▶ 公共施設の老朽化対策などの投資的経費の増加も想定され、厳しい財政運営が続く見込みのため、限られた財源の有効活用に取り組んでいます。



用語の解説

義務的経費（支出が義務付けられている経費）

扶助費 児童・高齢者・障がい者などに対しておこなう支援に要する経費

人件費 職員の給与など

公債費 資金調達のために借り入れた町債を返済する経費

他経費

補助費等、積立金、物件費、繰出金、投資的経費、維持補修費、投資及び出資金

資料：町HP 熊取の財政～令和2年度決算～

4.路線バス・タクシーの現状

- ▶ 熊取町内を運行する路線バス・タクシーの利用状況や問題点、利用促進に向けた取組みなどについてお話いただきます。

- ・ 南海ウイングバス株式会社

- ・ 一般社団法人大阪タクシー協会

(大阪第一交通株式会社)

5.意見交換

▶ みなさまより、

- ・ 熊取町内の地域公共交通の利用状況
 - ・ 利用にあたっての問題点
 - ・ より利用しやすくするための改善点
 - ・ 地域公共交通に対する思い・お考え
- など、ご自由にお話ください。

6.まとめ・今後のスケジュールについて

▶ 総 評

6.まとめ・今後のスケジュールについて

次回(第2回)のワークショップ

日時：11月18日（金）19：00～

場所：熊取町役場北館3階大会議室

(取組内容(案))

- 第1回ワークショップのふりかえり
- 熊取町の地域公共交通の良い点・悪い点
- 熊取町の地域公共交通にとって
プラスになること、マイナスになること など

最終(第3回)のワークショップ

日時：11月29日（火）19：00～

場所：熊取町役場北館3階大会議室